

製品名: EIF2AK2 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM81375

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット、ウサギ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	62kDa

抗原情報

遺伝子名	EIF2AK2
別名	PKR; PRKR; EIF2AK1
遺伝子 ID	5610.0
SwissProt ID	P19525
免疫原	大腸菌で発現したヒト EIF2AK2 (AA: 329-551) の精製された組み換え断片。

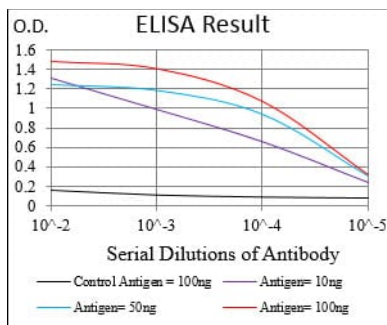
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、セリン/スレオニンプロテインキナーゼであり、dsRNA に結合した後に自己リン酸化によって活性化されます。コードされているタンパク質の活性化型は、翻訳開始因子 EIF2S1 をリン酸化することができ、その結果、

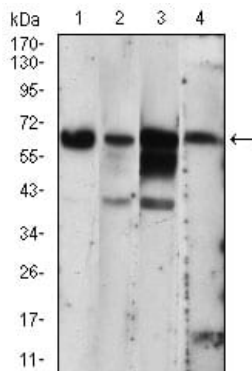
タンパク質合成が阻害されます。このタンパク質は、マンガンイオンおよびヘパリンによっても活性化されます。この遺伝子には、2つの異なるアイソフォームをコードする3つの転写バリエーションが見つっています。

研究分野

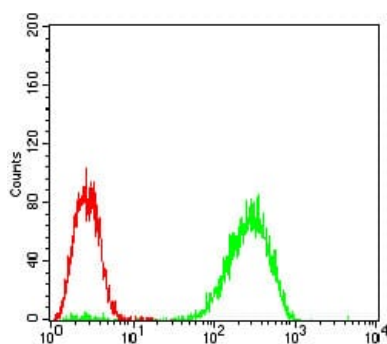
画像データ



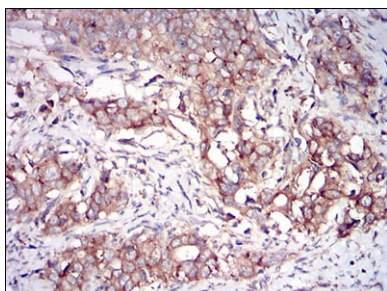
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



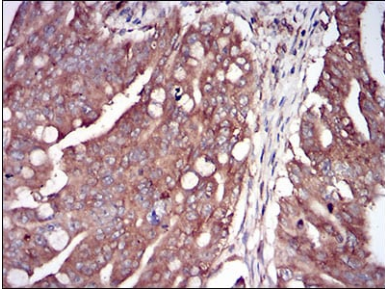
EIF2AK2 マウス mAb を用いた A431 (1)、THP-1 (2)、MCF-7 (3)、PC-12 (4) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



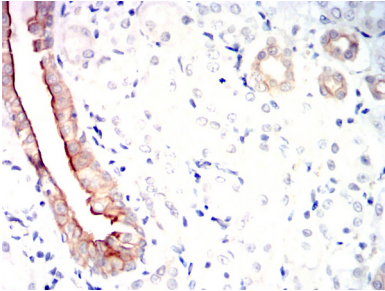
EIF2AK2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した A431 細胞のフローサイトメトリー分析。



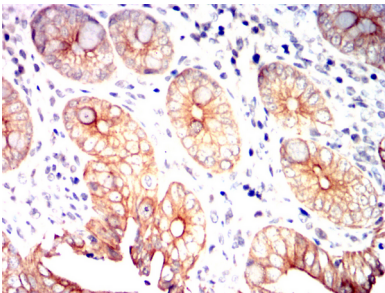
EIF2AK2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



EIF2AK2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。



EIF2AK2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ウサギ腎臓の免疫組織化学分析。



EIF2AK2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ウサギ直腸の免疫組織化学分析。